

高校教員対象 | 参加無料 | オンライン開催

開催
7/23
13:00-14:10
定員100名

総合型選抜対策はどう変わるのか

— 面接必須化時代の進路指導・面接指導を考える

2027年度からの「面接必須化」対応に向けた

総合型選抜対策セミナー

大学側の評価視点と高校現場の実践から、これからの総合型選抜対策を考える70分

高校現場の実践報告—

放課後の希望制学習会を通じた総合型選抜対策の取り組みを紹介

- ◆ 日時 7月23日（木）13:00-14:10（70分）
- ◆ 定員 100名
- ◆ 参加費 無料
- ◆ オンライン方式
- ◆ 対象 高等学校の進路指導部長・教務部長・学年主任・担任

登壇者

倉部史記 × 林 巧樹

高大共創コーディネーターが語る

これからの面接指導と評価の見立て

登壇者プロフィール

倉部 史記

高大共創コーディネーター

高大共創コーディネーター／進路づくりの講師

企業広報、私立大学職員、予備校系シンクタンクでの主任研究員・大学連携プロデューサー等を経て、現在はフリーランスとして活動。高校生・保護者向けの進路講演を全国で行い、総合型選抜・学校推薦型選抜における志望理由の深め方、大学・学部選び、面接対策にも精通。著書に『大学入試改革対応！ミスマッチをなくす進路指導』など。高校と大学の双方をつなぐ視点から、生徒が自分の経験や将来像を言葉にしていくための進路指導を提案している。

林 巧樹

高大共創コーディネーター／大学リノベーター

産業能率大学で29年間、学生募集・入試改革を担当。

入試責任者として、総合型選抜・学校推薦型選抜における面接・志望理由書・プレゼンテーション等の評価設計に携わる。1999年度入試からAO入試を導入、キャリア接続、AL方式など、生徒の意欲や将来像を多面的に評価する入試を推進。これらの取り組みは文部科学省の入学者選抜に関する好事例にも選定。大学が面接で何を見ているのか、高校でどのように指導すべきかを、高校現場に向けてわかりやすく伝えている。

主催：株式会社城南進学研究社 学校教育ソリューション事業部

総合型選抜・学校推薦型選抜対策

面接は「練習」から 「育成」へ

大学は面接で何を見ているのか！

高校は面接で何を指導すべきか？

プログラム

登壇者

1 最新入試動向：面接必須化は本当に起きるのか

基礎学力型選抜はどうなるのか？2027年度以降の年内入試は変わるのか？
2名の専門家による徹底取材から最新情報を提供

倉部史記
林 巧樹

2 大学は総合型選抜で何を評価しているのか

総合型選抜の専門家と高校での指導のプロによる面接評価の視点を解説
大学は面接で何を評価しているのか？志望理由書は何を見ているのか？

倉部史記
林 巧樹

3 高校実践報告：総合型選抜対策はここまで変わった

総合型選抜への支援はどう変わったのか。放課後の希望制学習会を通じた
高校現場の実践から、これからの指導体制づくりを考えます

神奈川県私立高校
進路指導部教員
(調整中)

4 推薦ラボ実演：AIで準備し、人間が磨く

Webアプリ版「推薦ラボ」のご案内 | 面接回答・志望理由書・小論文
指導を標準化する活用イメージを紹介

城南進学研究社

Webアプリ版「推薦ラボ」でできること
映像講座×ワークシートで材料を整理／AI添削で一次チェック
基礎をAIで固めてから、先生方の指導で個別の対応
アプリで進捗を一元管理も可能

お申し込み

右のQRコードより、お申込みください。
お申込みの方にはZOOM情報をお送りいたします。

申込期限：7月22日(水)17:00まで



【お問い合わせ（主催企業）】

株式会社城南進学研究社
学校教育ソリューション事業部
TEL：044-246-5211
受付：10～17時（土日祝以外）